

(15) 大学評価委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

大学評価委員会は、本法人の組織・運営の状況及び教育研究活動等の状況について自己点検及び評価等を行うことを目的として設置されている。

イ 組織の構成及び構成員等

大学評価委員会は、評価担当の副学長を委員長として、学校教員養成・研修高度化センター長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、事務局長及びその他学長が指名した者若干人で組織されており、令和6年度は計9人の構成とした。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

令和6年度においては、以下のとおり3回開催した。

- ・ 第113回 令和6年4月22日（月）
- ・ 第114回 令和6年12月19日（木）
- ・ 第115回 令和7年2月20日（木）

イ 審議された主な事項

令和6年度は、主に以下の事項について審議した。

- i) 第4期中期目標期間（令和5事業年度）の業務実績報告書の検証
- ii) 令和6年度における各種評価に係る対応計画
- iii) 令和5年度組織及び教員の自己点検・評価の結果
- iv) 第4期中期目標期間（令和6事業年度）の自己点検・評価
- v) 第4期中期目標期間の4年目終了時評価における教育研究評価に係る特別部会の設置
- vi) 本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価
- vii) 「本学評価基準」の一部改正
- viii) 第4期中期目標・中期計画に係る令和7年度年次計画
- IX) 令和7年度自己点検・評価の実施計画
- X) 令和7年度における各種評価に係る対応計画

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

令和6年度は、上述「イ 審議された主な事項」に記載のとおり、主に以下の事項を中心に取り組みを行った。

- i) 第4期中期目標期間（令和5事業年度）の業務実績報告書の検証
- ii) 第4期中期目標期間（令和6事業年度）の自己点検・評価
- iii) 本学専門職学位課程評価基準に係る自己点検・評価
- IV) 「本学評価基準」の一部改正 など

③ 優れた点及び今後の検討課題等

令和6年度は、第4期の3年目であり、令和4年度に策定した第4期中期目標期間中の各種評価に係る対応スケジュールに基づき、上述のとおり、第4期中期目標期間の2年度目である令和5年度の業務の実績に関して、各実施組織による自己点検・評価を検証するとともに、本学専門職学位課程評価基準に係る

自己点検・評価書の検証などの対応を行った。また、本学評価基準について、本学が継続的に教育研究活動等の自己点検及び評価を行い、その結果を改善につなげることにより、教育研究環境及び社会状況の変化に対応できるように同基準の見直しを行った。

なお、次年度は、専門職学位課程の認証評価を受審するとともに、本学評価基準に係る自己点検・評価の3年次計画の1年次目を実施する。さらに、令和8年度実施の第4期中期目標期間4年目終了時評価の実績報告書等の作成に向けた準備もあり、多数の評価業務に取り組む必要がある。